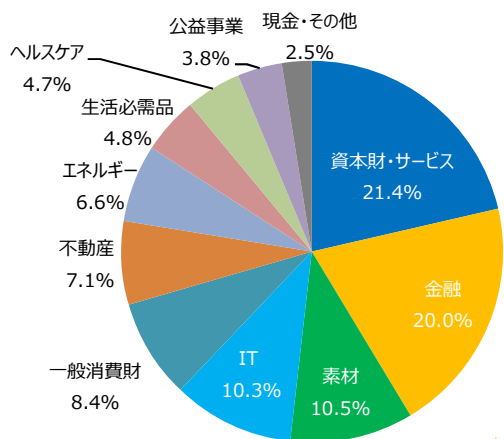


運用開始のご案内とポートフォリオ構築の状況について

- 「SBI米国中小型割安株ファンド 愛称：USリバイブ（以下、当ファンド）」は、2017年3月3日に運用を開始いたしました。本資料では、主要投資対象である、「米国中小型割安株・マザーファンド（以下、マザーファンド）」の2017年3月8日現在のポートフォリオ構築状況及び当ファンドの実質的な運用を担う、NFJインベストメント社（以下、NFJ）の足元の株式市場と戦略に対する見解をご紹介します。

マザーファンドのポートフォリオの概要

＜業種別構成比率＞



＜資産構成比率＞

| | |
|---------|--------|
| 銘柄数 | 100銘柄 |
| 株式等組入比率 | 97.48% |
| 現金等組入比率 | 2.52% |

＜組入上位10銘柄＞

| 順位 | 銘柄名 | 業種 | 組入比率 |
|----|----------------------|-------------|-------|
| 1 | CRANE CO | 資本財 | 1.48% |
| 2 | AMERICAN FINANCIAL | 保険 | 1.46% |
| 3 | ENERSYS | 資本財 | 1.42% |
| 4 | MEREDITH CORP | メディア | 1.41% |
| 5 | KORN/FERRY INTERNATI | 商業・専門サービス | 1.41% |
| 6 | CABOT CORP | 素材 | 1.41% |
| 7 | BOOZ ALLEN HAMILTON | ソフトウェア・サービス | 1.38% |
| 8 | ITT INC | 資本財 | 1.37% |
| 9 | STEEL DYNAMICS INC | 素材 | 1.35% |
| 10 | BARNES GROUPE INC | 資本財 | 1.33% |

※2017年3月8日現在

※業種別構成は世界産業分類基準(GICS)の分類に基づいています。

※業種別構成比率および組入比率は、マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

※比率の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

※上記は個別銘柄の売買を推奨するものではありません。また、ファンドにおいて今後も上記銘柄の保有を約束するものではありません。

※上記は過去の情報であり、将来の動向やファンドの運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

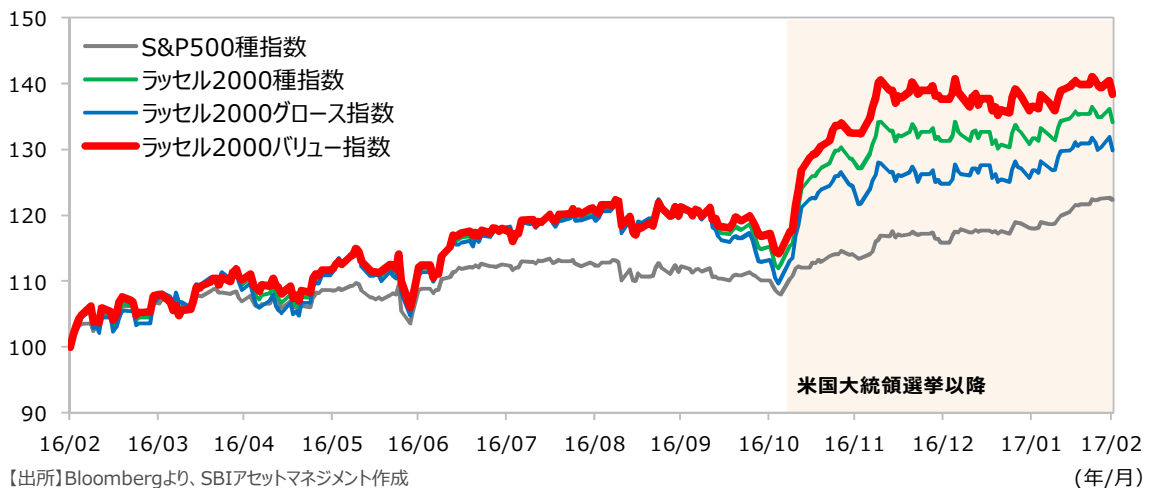
○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

運用開始のご案内とポートフォリオ構築の状況について

運用チームからのメッセージ①

- 米国株式は、大統領選挙の後、新政権が幅広い減税と規制緩和を行うとの投資家の期待感から急騰を続けています。S&P500種指数は11月9日から2月28日まで、次々に高値を更新し、約10%上昇しました。このような環境の中、米国内経済からより恩恵を受ける傾向にある米国小型株式は、S&P500よりさらに上昇しました。2月28日現在、ラッセル2000種指数は大統領選挙時点から18%上昇しました。バリューストックの上昇幅は、それをさらに上回っており、ラッセル2000バリューストック指数は20%上昇しました。
- 同時期、株価指標も上昇し、ラッセル2000バリューストック指数の予想PERは2015年末の16倍から2016年末には10年ぶりの高水準となる18.1倍になりました。米国小型株式は、足元で最高値を更新していますが、NFJ米国小型株式バリューストック戦略のバリュエーション指標は歴史的な低水準となっています。

<米国大型株および中小型株の推移>



<ラッセル2000バリューストック指数の予想PER推移>
(1999年12月～2016年12月)



○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

運用開始のご案内とポートフォリオ構築の状況について

運用チームからのメッセージ②

- NFJ米国小型株式バリューストック戦略（以下、当戦略）は、2016年末で予想PERが15.2倍となっており、市場よりも割安となっています。過去10年、当戦略のバリュエーションは対ラッセル2000バリューストック指数で10%割安となっていたことを考えると、運用チームは現在の戦略の割安なバリュエーションが好ましいリスク調整後リターンをもたらすと考えています。また、配当利回りは2016年12月末で2.5%であり、ラッセル2000バリューストック指数の1.8%を上回っています。低PER、健全なファンダメンタルズを有する高配当銘柄への投資をコミットする当戦略は、ラッセル2000バリューストック指数に対するセクター配分にも気を配っています。

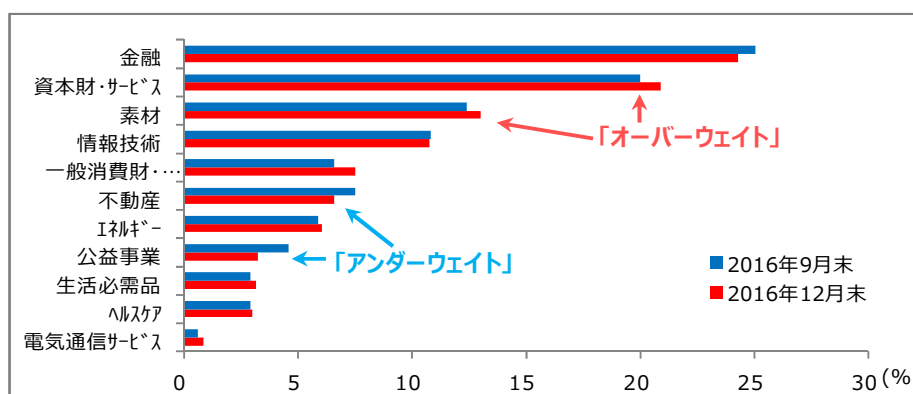
<当戦略と米国株価指数のポートフォリオ特性値>

| 特性値 | 当戦略 | Russell 2000 バリューストック指数 | S&P 500種指数 |
|----------------|-------|----------------------------|------------|
| 配当利回り（加重平均ベース） | 2.5% | 1.8% | 2.1% |
| PER(1年後予想ベース) | 15.2倍 | 19.5倍 | 17.1倍 |
| PBR | 2.3倍 | 1.7倍 | 2.9倍 |
| ROE(5年平均ベース) | 10.4% | 7.6% | 16% |
| 時価総額（加重平均ベース） | 31億ドル | 20億ドル | 1,348億ドル |
| 銘柄数 | 109 | 1,369 | 505 |

【出所】Alliantz GI
※2016年12月末時点

- 例えば、当戦略は、2016年末に既にバリュエーションが割高となっている不動産セクターおよび公益セクターなど、金利上昇に敏感な、いくつかのセクターをアンダーウェイトとしています。また、当戦略は、現政権の成長重視政策の恩恵を受ける可能性がある、資本財・サービスセクターや素材セクターなどの景気循環セクターをオーバーウェイトしています。このポジショニングは現在の環境下で奏功していますが、トップダウン・アプローチやマクロ的な戦略とは対照的に、これらのエクスポージャーはNFJの投資プロセスの結果であるという点が重要であると考えています。

<当戦略の業種別構成比率>



【出所】Alliantz GI, Bloombergより、SBIアセットマネジメント作成

- 大きく株価が上昇するタイミングを正確に見極めることは大変難しく、投資家は市場上昇の最初のタイミングを見逃すリスクがありますが、NFJでは、すべての市場サイクルにわたって規律ある投資哲学とプロセスを実行することにより、長期的パフォーマンスを実現することを目指しています。当戦略は、魅力的なバリュエーションと健全な配当利回りを有しており、2017年において米国小型バリューストック株式市場に投資するうえで、我々NFJの戦略は一つの良い選択肢であると、自信を持っております。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

運用開始のご案内とポートフォリオ構築の状況について

投資信託ご購入の注意

- 投資信託をご購入の際は、必ず投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、もしくは同時にお受取りになり、内容をご確認ください。
- 投資信託は値動きのあるものであり、元本保証、利回り保証、及び一定の運用成果の保証をするものではありません。
したがって、運用実績によっては元本割れする可能性があります。
- 投資信託の基準価額の下落により損失を被るリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。
- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。

お客様にご負担いただく費用等

| | |
|--------------|---|
| 購入時手数料 | 上限 3.24% (税抜3.0%) (お買付時に直接ご負担いただく費用) |
| 信託財産留保額 | 上限 0.3% (途中解約時に直接ご負担いただく費用) |
| 運用管理費用（信託報酬） | 上限 年1.9332% (税抜：年1.79%) (保有期間中にファンドが負担する費用（間接的にご負担いただく費用）) |
| その他の費用および手数料 | ファンドの監査費用、有価証券売買時にかかる売買委託手数料、信託事務の処理等に要する諸費用、開示書類等の作成費用等（有価証券届出書、目論見書、有価証券報告書、運用報告書等の作成・印刷費用等）が信託財産から差引かれます。なお、これらの費用は、監査費用を除き、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことができません。 |

<ご注意>

投資信託にかかるリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、お申込みの際には、必ず該当投資信託の投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

ファンドにかかるリスク

本ファンドは、マザーファンド受益証券を通じて主に米国株式に投資を行います。株式等値動きのある証券を投資対象としているため、基準価額は変動します。また、外貨建て資産には為替リスクもあります。したがって、投資者の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割込むことがあります。

信託財産に生じた利益及び損失は、全て投資者に帰属します。また、投資信託は預貯金と異なります。本ファンドの基準価額の主な変動要因は以下の通りです。なお、基準価額の変動要因は以下に限定されるものではありません。

① 価格変動リスク、② 為替変動リスク、③ 信用リスク、④ 流動性リスク

お申し込みの際には、必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

※投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本保証はありません。

<委託会社>

SBIアセットマネジメント株式会社（ファンドの運用指図を行います。）
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第311号
加入協会／一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

<受託会社>

三菱UFJ信託銀行株式会社（ファンド財産の保管・管理等を行います。）

<販売会社>

株式会社SBI証券（ファンドの販売・勧誘業務を行います。）
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号
加入協会／日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。